



危機意識を鍛える～予告なし避難訓練～

2月22日(火)、今年度の予告なし避難訓練を実施しました。実はこの日は最初に予定していた日が雨で中止になり事前指導から時間がたっていました。さあ子供たち困るかしら？パニックにならないかしら…？と私たち教職員はやきもきしながら見守りました。

9時27分。1時間目が終わり休み時間に入ったタイミングでの非常ベル。職員もあえて各教室から出ているので、近くには大人はいません。それでも子供たちは自分たちで静かに止まり、放送を聞いて出火元を確かめ、自分たちで並んで、ちゃんと火元から遠い避難経路を使って素早く避難できたのです。立派でした。1年生も、騒ぎまわったりパニックになったりすることなく、自分たちで並んで行動できました。こんな訓練こそ、まじめに真剣にしてほしい。そんな私たち職員の気持ちに通じたのか、集合して話を聞いているどの顔も真剣そのものでした。今の本校の子供たちの力を表しているようで大変うれしく思いました。

危機回避スイッチ、オン！



防犯システム研究所 HP より

危険回避(きけんからにげる)スイッチ

1 正しい情報を見つける(どこで、何が起きているか)

2 全神経を使って危険から逃げる判断をする

(どこに、どのように逃げればよいか?)

※ 決してパニックにならず、冷静に行動する。

※ 周りに惑わされない。(人が行動しなくても、自分自身は行動する)

この左の写真を見て、何か違和感を感じませんか？そうですね。煙が充満している中、乗客が逃げないで座っています。子供たちもすぐに気が付きました。

これは韓国の「大邱(テグ)地下鉄火災事故」と言われる火災の時の実際の写真です。2003年に起こり、死者192人、負傷者148人を数えた悲惨な事故でした。

「正常性バイアス」という言葉をご存知でしょうか。人は集団心理として何か非常事態が起こった時に「まさか自分の身には起こらないだろう」と思い込む習性があり、差し迫った危機に対応できないことがあるそうです。この写真が物語っているのがまさにそうです。「誰も逃げないから逃げなくていいのかな？きっと大丈夫だろう。」とでも思っているのでしょうか。逃げ遅れて亡くなった方が多くいらっしゃったということです。

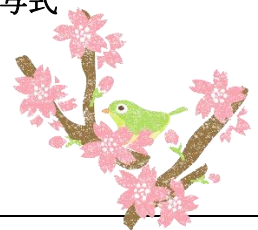
避難訓練の時の子供たちへの話にこのエピソードをわかりやすく伝えました。そして自分の「危険スイッチをオンにして」と呼びかけました。何か違和感を感じた時、まず「危険だ」と気づく力。気づいたら全神経を集中して危険から逃れようと行動する力。周りに振り回されず、自分

の「危険」という信号を信じて行動する力です。素直に聞いていた子供たちがとても印象的でしたが、私たち大人こそ、この「正常性バイアス」に支配されることなく、冷静に判断・行動できるようになりたいと、自分の身を引き締めました。

3月の予定

- 1(火) ALT 体重測定(高)
- 2(水) 全校集会(表彰)
- 3(木) お別れ集会・校旗継承式
お弁当の日
- 4(金) 卒業式全体練習
- 7(月) 新委員会S 卒全体練習
- 8(火) ALT

- 10(木) 卒全体練習
- 15(火) 卒全体練習 吉井中卒業式
- 16(水) 卒全体練習 木曜日課
- 17(木) 第68回卒業証書授与式
- 18(金) 式場撤去
- 21(月) 春分の日
- 23(水) 大掃除
- 24(木) 修了式 離任式



卒業式について

17日は本校第68回卒業式を開催いたします。コロナ禍に入って3年目。感染拡大予防のため、3年前の6年生は、来賓をご案内せず、卒業生と保護者、職員のみで式を執り行いました。昨年も同様でしたが在校生代表として5年生も加わりました。

そして現在まで感染状況を見ながら実施の方法を検討していましたが、今年度は4年生も加え、次のように行いたいと思います。

- * 期日 3月17日(木) 10時開式
- * 参加者 卒業生、4・5年生、卒業生保護者、PTA会長、職員
- * 1～3年生は、登校せず自宅で過ごす。
- * 式歌6年生の歌のみ。あとはできるだけ歌わず演奏等を聴く。
- * 呼びかけは、4～6年生のみでマスクを着用して行う。
- * 式中は基本全員マスク着用で行う。証書授与のみマスクを外す。

以上、感染予防を徹底しながらできる範囲で従来通り、式を執り行います。特に、1～3年生の保護者の皆様には、児童を自宅で預かっていただくこととなりご面倒をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。



中1ギャップ解消！中学校乗り入れ授業に感謝！！

吉井中学校の取組で、今年度は9～2月の各月1回ずつ、英語と算数の乗り入れ授業をしていただきました。

25日には英語の久保先生、28日には算数の口石先生がそれぞれ最後の授業を行ってくださいました。

毎回小学校のカリキュラムに合わせて授業を組み立ていただき、それに少し中学校の学びのエッセンスを加えた指導をしていただきました。子供たちは夢中になって授業に参加していました。

最後の授業では、中学校での学びにとどまらず、将来へ向けて学びを広げてくださいました。

子供たちはこの交流をとおして中学校の先生とも親しくなり、中学校へのあこがれをもつようになりました。「中1ギャップ」と言われますが、吉井中学校に進学する吉井南小・北小の子供たちは、安心して入学し、中学校生活を楽しんでくれることでしょう。

フラワーアレンジメント教室

2月24日(木)、4～6年生にフラワーアレンジメント教室が行われ、生花店の方々から10名、本校の子供たちの指導に来てくださいました。これは、コロナ禍で苦境に立たされている生花店の方々にバックアップしようとする、佐世保市の事業の一つです。子供たちはバラの花や菊、カーネーションなどを土台に飾り付け美しいアレンジメントを完成させました。

週末持ち帰りだったので、お家が明るく華やかになったことでしょう！



自主学習終了者 2 / 18～28

現在 126冊

1年生の2冊目が続々届いています！ゴールまでもう少し！みなさん頑張って！！

1年 永岩	このみ	さん	(2冊目)	米倉	ほのか	さん	(2冊目)
原	てるき	さん	(3冊目)	江口	ひろき	さん	(2冊目)
櫻井	あきと	さん	(2冊目)	七種	あつと	さん	(2冊目)
島本	こうだい	さん	(2冊目)				